

実験名人 たてやまに参上!  
富山県 立山カルデラ砂防博物館



# 真夏のサイエンスショー



2022 令和4年

参加無料

事前申込不要

7月30日 Sat. 31日 Sun.

立山で起きる自然の不思議な営みを真似て  
その謎を探ってみよう!

ところ 富山県 立山カルデラ砂防博物館 立山町千寿ヶ原(地鉄立山駅前)  
じかん 11時00分、13時30分、14時30分 各30~40分間の1日3回

## 実験の演題と講師の方々(順不同)

### ◆ 防災ふしぎ実験

国立研究開発法人 防災科学技術研究所  
納口 恭明 講師・ 鶴 優子 講師



### ◆ 雪と氷の不思議

士別市立博物館 特別学芸員  
平松 和彦 講師



### ◆ 山から川、海への水と土砂の流れ

東北学院大学教養学部地域構想学科 准教授  
目代 邦康 講師



南極大陸!

### ◆ 南極・昭和基地と生中継!

主催 国立極地研究所

会場 1階大型映像ホール 定員 120人(申込不要)

全国13科学館等と昭和基地がインターネットで繋がります!

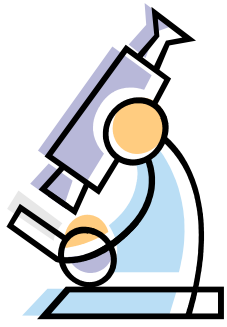
越冬隊員の皆さんが調査活動やオングル島の様子について

生解説してくれる貴重な機会です。

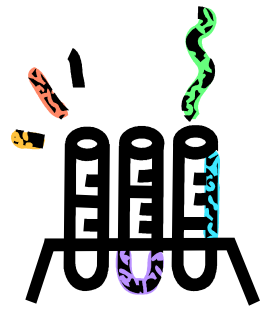
皆さんが持っている南極の疑問にも答えてもらえるかも?!



写真提供: 国立極地研究所



# サイエンスショーの 実施内容とスケジュール



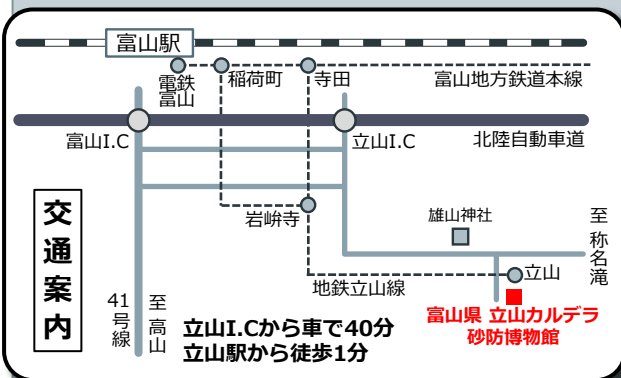
## 実験内容

実験 講師	タイトル	内容
	ジャンル	キーワード
納口 恭明 先生	防災ふしぎ実験	災害という脅威の自然現象を身近な生活雑貨でつくるミニ実験装置で間近に観察、体感してみます。
	自然災害	雪崩・土石流、地震（共振現象、地盤液状化現象）
平松 和彦 先生	雪と氷の不思議	空の上で雲がわいて、氷が生まれて雪へと成長し、地上へ落ちてくるまでの様子や、氷の不思議な特徴を観察します。
	雪 氷 気 象	雲、過冷却 水晶、雪結晶
目代 邦康 先生	山から川、海への 水と土砂の流れ	山が崩れて土砂となり、川から海まで運ばれながら地形をつくり変えていく様子を砂山や傾斜水路を使って観察します。
	自然地理 土砂動態	地すべり、崩壊 水文地形

## スケジュール

日付	時間	エントランス	映像ホール 入口	映像 ホール内
7月 30日 (土)	11:00			納口先生
	13:30	目代先生		
7月 31日 (日)			14:15~ 平松先生	14:45~ 南極中継
	11:00	目代先生		
	13:30			納口先生
	14:30		平松先生	

- 観察の難しい場所や環境で起きている自然現象を実験で再現し（真似て）、間近でその不思議な仕組みに迫ります。
- 一回の実験時間は30~40分です。
- 自由に無料観覧していただけます。
- テーマの自然現象や実験内容についての疑問・質問にもお答えいただけます。
- スケジュールを変更することがあります。
- 感染症対策を行っていますが、必ずマスクを付け、密を避けてご観覧ください。



博物館ウェブサイト



GoogleMap

主 催 (公財) 立山カルデラ砂防博物館  
後 援 富山市教育委員会・立山町教育委員会  
中新川郡立山町芦峯寺字ブナ坂68  
富山県 立山カルデラ砂防博物館学芸課  
電話: 076 (481) 1363

